

♡ ことばの力 ♡ からだの力 ♡ こころの力  
城南学園幼稚園 園長 太田友子  
園長室だより

平成26年5月20日



見せてくれました  
「城南っ子」はすごい！  
日本保育学会  
第67回大会  
公開保育 大成功！

5月16日(金)に開催した公開保育には、保護者のみなさまにはご協力をいただきありがとうございました。おかげさまで無事に終えることができました。

台湾や北海道からも幼稚園教育関係者の方々が来園され、本園の教育を見ていただきました。

それにしても城南っ子はすばらしい。大勢の参観者が見守る中でも、いつもどおりの落ち着きとのびのびとした姿を存分に見せてくれたのですから。

年少組を参観された方からは、入園間もないこの時期に落ち着いている様子に驚かれていました。そういえば、この間の伸び率は最高の年少組です。ある保護者の方からも、幼稚園を渋っていたのに、今では幼稚園から「帰りたくない」とダダをこねられるようになったと笑顔でお話くださいました。

幼稚園の楽しさを全身で感じ取ってくれたようですね。「社会」への第一歩は完璧クリアです。その陰には、年長組の子どもたちの優しさあふれる「お世話」があるのです。縦割り活動のよさについても、参観者からお褒めいただきました。

年中組には、3クラスの枠を外し、3つの活動から自分が取り組みたいことを選ぶということにチャレンジさせました。今、「横のつながり」を使って大きな集団を育てようとしています。草花から色水を作り出す活動、カプラを使った表現活動、空箱など雑材を使

った製作活動に夢中になっている姿に、参観者も熱心に観察しておられていました。

年長組は、体操ではお手本となって「縦割り活動」をいつもどおりにリードしてくれました。二階のフロアーには、カプラを使った「あべのハルカス」を中心に、阿倍野付近の鉄道沿線が表現されていました。自分の生活経験をのびのびと表現していて、参観者も感心して鑑賞されていました。

また、小学校を意識して、今から話し合い活動にも取り組んでいる年長組ですが、自分の思いをきちんと相手に伝えるようにと、教員にサポートされながらチャレンジしています。と同時に「聴く力」も育てています。耳で聞くだけでなく、「目で聴く」、「心で聴く」態度も同時に育てています。子どもたちの聴く力も着実に伸びてきていることが感じられます。

多くの参観者からいただいた園全体に対する印象が、元気で明るいだけでなく、「のびのびして落ち着きがある」とあるのは、年長組の成長が大きな影響を与えていると考えています。

先日の給食参観に来られた保護者の方からも、「集団の力ってすごいですね。家では少ししか食べれないのに、幼稚園ではしっかり食べていますね。」と嬉しそうにお話くださいました。本当にそのとおりです。「社会(幼稚園)」の中で日々切磋琢磨しつつ、年長者に対する憧れと親しみを抱きながら、子どもたちは安心して成長しているのですね。

今回は、嬉しい 嬉しいご報告をさせていただきました。

「共育」のパートナーである保護者の皆様とともに、子どもたちの成長を喜び合いたいと思います。

